

(参 考)

平成16年産りんごの予想生産量及び適正生産出荷量

1 予想生産量

平成16年産りんごの道県の開花状況報告によれば、

- ・結果樹面積は、前年産よりわずかに減少していると見込まれること、
- ・現時点で着花数が多いと見込まれるものの、高品質果実生産のため摘果が推進されること、

以上から、平成16年産予想生産量は、88万t程度と見込まれる。

平成16年産りんごの開花状況（着花）：ふじ

青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県	長野県
多い	やや多い	多い	やや多い	やや少ない	平年並

2 適正生産出荷量

(1) 需要量

1人当たり純食料の推計値を基に、需要量を87万トン程度と見込む。

① 1人当たり純食料	5.06 kg	
② 人口	127,635 千人	推定人口
③ 純食料	646 千t	①×②
④ 粗食料	760 千t	③÷0.85
⑤ 国内消費仕向量	844 千t	④÷0.90
⑥ 輸出	22 千t	近年の実績
⑦ 消費仕向量	866 千t	⑤+⑥

※ 1人当たり純食料

平成16年の1人当たりの純食料は、近年（平成15年）の1人当たり純食料の実績を基に8.20kgと見込む。また、1人当たりの純食料のうち国産分も同様に5.06kgと見込む。

(2) 適正生産量

(1)の需要量から適正生産量を87万トンと見込む。

(3) 適正出荷量

近年の用途別出荷量比率等を基に以下のとおり見込む。

適正出荷量	78 万 t
生食用適正出荷量	63.5 万 t
加工原料用適正出荷量	14.5 万 t
うち 果汁用	12.5 万 t
その他	2 万 t
自家消費・腐敗減耗量	9 万 t
合計（適正生産量）	87 万 t